

2023年3月28日
サイバーリーズン合同会社

サイバーリーズン、「Cybereason XDR」の日本市場における 本格展開を2023年4月3日より開始

～インシデントの調査や対応時間を大幅に短縮し、「セキュリティ人材不足」の課題を解決～

AI(人工知能)を活用したサイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」を国内向けに提供するサイバーリーズン合同会社(本社:東京都中央区、代表執行役員社長:山野 修)、以下「サイバーリーズン」)は、エンドポイント、ネットワーク、ID管理・統合認証、クラウド、ワークスペースを含む、企業・組織のIT環境全体のログデータを相関解析し、これまでにない速さでサイバー攻撃の検知、把握、対処を行うことができる「Cybereason XDR」の提供を2023年4月3日より、全ての企業・組織を対象にした本格的な展開を開始します。

サイバーリーズンでは、2022年3月にCybereason XDRを発表して以来、一部の先行導入ユーザー様への展開を進めてまいりました。その結果、国内においても複数の導入、採用実績を経て、この度、この先行導入ユーザー様のフィードバックを反映した「Cybereason XDR」を日本の全ての企業・組織を対象にして提供開始することとなりました。

手法が高度化しているランサムウェア攻撃や事業停止などにも影響するサプライチェーン攻撃において、クラウドサービスやVPN機器などエンドポイント以外への攻撃が増加しています。守るべき領域・リソースが拡大している中、より強固な対策、より早く広い調査とレスポンスが求められている企業・組織は「セキュリティ人材不足」という課題に直面しています。実際にサイバーリーズンが2023年1月に実施した調査^{*1}では、72%の組織は「サイバーセキュリティの人材を十分に確保できていない」と回答するなど、その課題は深刻な状況となっています。

「Cybereason XDR」は、MITRE ATT&CKで最高評価のCybereason EDRの検知能力をベースに、広範囲に渡る高度な攻撃の調査を自動化し、攻撃の全体像を可視化することにより、お客様のインシデントの調査や対応時間を大幅に短縮することができます。さらに、専門アナリストが24時間365日お客様の環境を監視するMDRサービスを組み合わせることで、お客様のセキュリティチームを強力に支援し、「セキュリティ人材不足」の課題を解決に導きます。

サイバーリーズンは、今後もますます巧妙化・多様化するサイバー攻撃に対して、「Cybereason XDR」、「Cybereason EDR」および「Cybereason Endpoint Prevention (NGAV・Endpoint Control)」、「Cybereason MDR サービス」などの製品・サービスの強化に取り組むことで、お客様のシステム環境における高い投資対効果と強固なセキュリティ対策の実現を支援していきます。

<「Cybereason XDR」の特長>

①第三者機関最高評価、国内シェア No.1^{※2} の EDR の検知能力がベース

IDF(イスラエル国防軍)や NSA(アメリカ国家安全保障局で勤務していたメンバーや、脅威インテリジェンスチームには元 8200 部隊の出身者が所属しており、その結果として、Cybereason EDR は MITRE ATT&CK Round 4 で最高評価を獲得。情報資産を保護する強力な EDR の検知能力をベースに XDR が連動します。

②ベンダーロックインのないオープン XDR

連携ソリューションを自社製品に依存しない柔軟な外部ソリューションとの連携を実現します。このため、お客様は Cybereason XDR を導入時に既存のセキュリティソリューションの置き換えを検討する必要がありません。

③日本やEUそしてUSごとの厳密なデータ管理

ISMAPの認定を受けた Cybereason EDR、Cybereason Endpoint Prevention、Cybereason MDR(登録番号: C21-0025-2)をベースに、XDR においても同様にお客様のデータをそれぞれのリージョン内だけで補完・管理を行い、各種コンプライアンス要件を満たす形で提供されます。

④製品売りにとどまらないお客様のセキュリティ強化支援

製品を販売するだけでなく、様々なセキュリティサービスをご提供することにより、トータルセキュリティパートナーとしてお客様のセキュリティを強化・整備します。

※1 セキュリティ対策に関する調査(2023年1月実施)

<https://www.cybereason.co.jp/news/press-release/10083/>

※2 出典: デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「外部脅威対策ソリューション市場の現状と将来展望 2022 年度 サイバーセキュリティソリューション市場 18 版目」

<https://mic-r.co.jp/mr/02630/>

■Cybereason XDR 製品紹介ページ

<https://www.cybereason.co.jp/products/xdr/>

<サイバーリーズン合同会社 会社概要>

社名: サイバーリーズン合同会社

設立日: 2016年3月9日

代表執行役員社長: 山野修

所在地: 東京都中央区京橋 1-17-10 住友商事京橋ビル 8 階

事業内容: サイバー攻撃対策プラットフォーム「Cybereason」の日本市場での提供およびそれに付帯する事業

URL: <https://www.cybereason.co.jp>

- Cybereason および Cybereason のロゴは、Cybereason Inc. の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。



- このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。
-